リーディングDXスクール事業　【実践事例】

浜松市立庄内小学校

【取組内容４】　端末の持ち帰りによる家庭学習の提出と見届け

概要

長期休暇中に端末の持ち帰りを行うことで、家庭学習の提出と見届けをし、家庭において端末を学習で活用する習慣を身に付けさせた。

取組内容

課題の投稿

Googleクラスルームに夏休みの課題を投稿し、児童が家庭でいつでも確認できるようにした。

学習状況の把握

期間を決めて学習の成果や生活の様子などを動画や画像で提出させた。

生活の振り返り

一言日記を書くことで児童の生活や学習を振り返る手段とした。

まとめ

一言日記を活用することで、毎日端末を開く習慣が身に付いた。自分の生活や学習について見通しを立てたり、振り返ったりするよい機会となった。夏休み後も端末の持ち帰りを継続しており、家庭で端末を学習で利用する習慣が身に付くきっかけとなった。

学習記録や先生へのメッセージを動画にして提出させたことで、夏休み期間中でも児童の学習状況を把握したり生活を見守ったりすることができた。